

歴史まちづくり活動 概要シート

ブロック名	建築士会名	支部(地域会)名			
関東甲信越	神奈川県建築士会	神奈川県			
活動団体名①		代表者連絡先			
スクランブル調査隊(部会)		住所	横浜市神奈川区松ヶ丘35-705		
		TEL	090-1437-7954		
活動団体代表者名		FAX	045-324-7157		
内田 美知留		E-mail	uchida@lunapark.co.jp		
活動名	歴史的建物等の価値の特定と維持・活用提案や広報・スキルアップなど。				
活動概要					
<p>・平成7年頃から、神奈川県内外の歴史的建造物の調査、報告書作成、活用相談、登録有形文化財申請など、他団体や個人からの相談を受け、多岐にわたる活動、啓蒙やスキルアップのための街歩き・講座などの実施を行ってきた。</p> <p>・いわゆる「その他条例」に、いち早く着目し、静岡県などと協力し、近県に出前講座などを行ってきた。</p> <p>・平成27年度より全国に先駆け、士会としてではないが、部会メンバーの経験を見込まれ、文化庁事業「近現代建造物緊急重点調査(建築)」に3年間にわたり、携わっている。</p> <p>・長岡市や東北の大震災における被害調査の協力も行っている。</p> <p>・また、神奈川県に残るモーガン邸(焼損)などを守る活動協力や、ヘリマネ講座(現在休止中)の実施協力、ヘリマネ協会設立・運営協力などに携わってきた。</p> <p>など、雑駁ですが、以上です。</p>					
活動の起因 (きっかけ)	私は、危機感からです。歴史的建造物が正當に評価されてないと思ったからです。				
地域貢献度	○				
	大変貢献している	少し貢献している	どちらともいえない	余り貢献していない	殆ど貢献していない
活動団体②	(主たる活動団体) スクランブル調査隊(部会)		(協力活動団体) かながわヘリテージマネージャー協会等		
建築士会関係度 (建築士会単独=100%)	○				
	100~80%	80~60%	60~40%	40~20%	20~0%
その他 (展望・課題)	日本人では歴史的建物を必要以上に軽んじている。例えば不動産鑑定の問題、相続での不都合など。一口に耐震という言葉にも注意すべき。残念ながら、外圧でしか日本は動かないのか。空き家問題も、古い建物が健全に管理・継承され、不動産としてきちんと流通していれば本来なら起こらなかったはず。				

※地域貢献度・建築士会関係度は独自の判断で結構です。(該当箇所)に○印)

- ・上段の活動団体名①は、建築士会名ではない活動専用の名称がある場合の名称です。
- ・下段の活動団体②は、主に活動している組織名と、共に実践している協力組織がある場合にはその名称をご記入ください。
- ・1案件につき本シート1枚で整理して頂けます様お願いします。